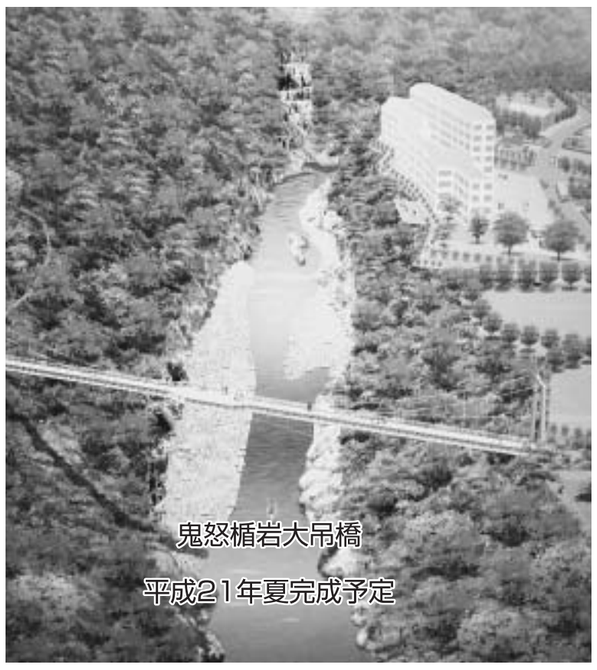
鬼怒川・川治温泉

水と渓と緑の温泉郷

関東屈指の温泉リゾート「鬼怒川・川治温泉郷」は魅力がいっぱい。
新緑できらめく龍王峡を散策したり、鬼怒川の川下りを堪能してみたり、
自然と触れ合いながらのリフレッシュも格別です。
天然温泉に浸かりながら鬼怒川・川治温泉のやわらかいお湯を心ゆくまで堪能してください。

（鬼怒川温泉）
以前は「下滝温泉、滝の湯」と呼ばれていた鬼怒川温泉。その歴史は古く、日光山の僧侶や大名たちが利用したとされています。
現在は、鬼怒川渓谷沿いに多くのホテル・旅館が立ち並び関東屈指の温泉地として人気があります。

（川治温泉）
江戸時代の享保年間に発見されたとする「川治温泉」。由来は会津西街道の川沿いに「川路」という道が通っていて、そこに湧いた温泉が現在は「川治温泉」となったとされています。
泉質は弱アルカリ性単純泉で、昔ながらの情緒を残す温泉地です。



鬼怒川・川治温泉に新たな魅力が続々誕生!!

鬼怒川・川治温泉魅力の新スポットが続々誕生します。
川治温泉では、多くのお客様に親しまれてきた「薬師の湯」が貸切風呂やサウナを備えて、4月19日にリニューアルオープン。そして鬼怒川温泉でも、この春、「鬼怒川公園岩風呂」の露天風呂が魅力たっぷりに生まれ変わります。
また、鬼怒川温泉名物のひとつ滝見橋袂に3万株のシバザクラに覆われた「滝見公園」が3月に完成しました。
さらに、なんといっても注目は「鬼怒楯岩大吊橋」が夏に完成を予定しております。

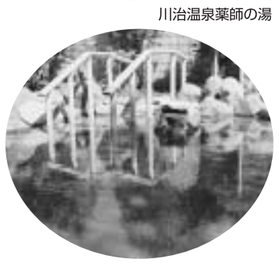
（龍王祭）

《第41回龍王祭》
7月25日（土）「神事」龍王峡
7月25日（土）・26日（日）鬼怒川温泉
7月26日（日）・27日（月）川治温泉
～新企画満載でさらに楽しいお祭りに!!～
鬼怒川・川治温泉の夏の一大イベントとして毎年盛大に開催される「龍王祭」が今年は一部内容を変更になり魅力たっぷりのイベントに。
鬼怒川温泉では25日は鬼怒川温泉駅前で、26日は温泉街での万燈御輿の渡御や郷土芸能などのステージイベント、そして夜空を彩る打ち上げ花火なども予定しております。
川治温泉でも毎年恒例の豪華商品などが当たるビンゴ大会など内容盛りだくさんで開催します。

川治温泉薬師の湯

（魚のつかみ取り）

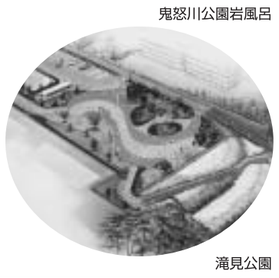
鬼怒川温泉では「魚のつかみ取りin小原沢」川治温泉では「魚のつかみ取りin川治」を開催します。鬼怒川・川治の夏といったらつかみ取りは外せないイベントの一つ、綺麗な清流に泳ぐ渓流魚を捕まえてください。捕まえた魚はその場で焼いて食べることも可能です。みんなでわいわい楽しめば旅の良い思い出になること間違いなしですね。
期間:7月25日～8月25日　10:00～15:00



鬼怒川公園岩風呂

（五橋めぐりスタンプラリー）

鬼怒川温泉街に架かる5つの橋を巡るスタンプラリーです。専用のスタンプ帳は、鬼怒川温泉駅前の観光情報センターやホテル・旅館のフロントに置いてあります。約6キロ・徒歩2時間の道程。立岩橋からの名所鬼怒楯岩の眺めや、ふれあい橋の巨大鬼の階段画と絵手紙コンテスト陶板画、スリル満点?の滝見橋などなど･･･見応え充分。五つの橋のスタンプを集めたら、指定の記念品交換所にご持参ください。かわいいミニ記念手形を差し上げます。尚、スタンプ帳についているWチャンス応募券の抽選は、毎年11月末日締め切りです。



滝見公園

アクセス

電車でのおこしは
JR新宿→JR池袋→JR大宮
浅草→北千住→栃木→下今市→東武日光
下今市→鬼怒川温泉
JR新宿・東武浅草から特急で約2時間
※東武日光方面の列車にお乗りの際は下今市駅でお乗換えください。

車でのおこしは
浦和IC（東北自動車道）→宇都宮IC→（日光道）→今市IC→鬼怒川温泉→川治温泉
（浦和IC～鬼怒川温泉まで約2時間）　15分　15分　10分

お問い合わせは
鬼怒川・川治温泉観光協会
TEL　0288－77－2052
FAX　0288－77－0201
URL　kinugawa-kawaji.com

鬼怒川・川治温泉には豊かな自然と、20を超える観光レジャー施設があります。

（龍王峡ハイキング）
龍王峡をより楽しむにはこれがおすすめ、もともと龍王峡はハイキングコースが整備されていますが、周辺の歴史や草花の名前を地元ガイドが丁寧に案内します（有料）。

（日光猿軍団）
世界で唯一のおサルの集団芸です!モンキー校長間中敏雄をはじめとする先生と純真無垢なおサルさんたちが繰り広げる楽しくおかしく心温まる芸の数々が楽しめます。

（東武ワールドスクウェア）
世界の歴史的建造物や日本古来の建物の数々を25分の1の大きさで忠実に再現しました。鬼怒川温泉にいながらガリバー気分で世界一周旅行が楽しめます。
園内を専門のガイドさんが案内するツアーもあります。

（日光江戸村）
江戸時代の古き町並みを現代に再現した日光江戸村、入り口を入ったとたん江戸時代にタイムスリップ。
江戸娘変身体験や忍者ショーなど、一日居ても飽きないほど見所満載。

（鬼怒川ライン下り）
鬼怒川温泉駅前の上船場から下流の大滝港まで全長6キロ、時間にして約40分の鬼怒川を和船で下る船の旅です。途中には鬼怒川渓谷の絶景や、船頭さんの楽しいガイドが楽しめます。また大滝港周辺では屋形船が周航します。

香川県琴平町 こんぴら温泉郷

―信仰・歌舞伎・温泉・グルメ―

信仰の町、全国ブランドとなった歌舞伎、温泉、グルメと4拍子揃った「こんぴら温泉郷」は観光客の疲れた体を癒してくれる。町内には観光施設も多く点在する。また、名物のさぬきうどんや地産地消の瀬戸内海の魚介類を16軒の宿で賞味できる。こんぴら温泉はいつ何時訪れても旅人をやさしく温かく迎えてくれる。

こんぴら温泉郷は、旅行業が選ぶ「にっぽんの温泉100選」毎年上位にランクされる人気の温泉地。

【泉　質】
アルカリ性単純温泉
（等張性・アルカリ性・低温泉）

金刀比羅宮御本宮
象頭山の中腹に鎮座する荘厳な社殿。大物主大神と崇徳天皇をあわせおまつりしている。

金丸座
天保6年（1835）に建築された現存する日本最古の本格的芝居小屋。昭和60年から毎年、松竹の人気役者を招いて「四国こんぴら歌舞伎大芝居」を開催。歌舞伎ファンからは、全国ブランドで親しまれている。

こんぴらでのお泊りはこちらまで
こんぴら温泉旅館ホテル協同組合施設（●は温泉のある旅館です）

●湯元こんぴら温泉 華の湯 紅梅亭 ☎0877(75)1111	●ホテルニューわたや ☎0877(75)4111
●琴平グランドホテル 桜の抄 ☎0877(75)3218	●冨士旅館 ☎0877(75)2245
●湯元ことひら温泉 琴参閣 ☎0877(75)1000	●こんぴら温泉 湯元 八千代 ☎0877(75)3261
●琴平花壇 ☎0877(75)3232	○琴平リバーサイドホテル ☎0877(75)1880
●すし駒旅館 ☎0877(75)2226	○大黒屋旅館 ☎0877(75)2618
●宝屋 ☎0877(75)5195	○橋本屋旅館 ☎0877(75)2031
●つるや旅館 ☎0877(75)3154	○ことぶき旅館 ☎0877(73)3872
●虎丸旅館 ☎0877(75)2161	○旅館一心館 ☎0877(75)2526

こんぴら参りは階段？それとも遊歩道？

こんぴらさんへのお参りは、御本宮までは785段、奥社までは1368段の石段が続く（写真上）。一度は石段を登ったことがある人は、原生林が生い茂った遊歩道「裏参道」を歩いてみては（写真下）。森林浴が楽しめるなだらかなハイキングコースで、地元の人たちにも大人気。登りは階段、下りは裏参道がおすすめ。ちょっと違ったこんぴら参りを体験してみよう！

観光四季情報

こんぴら歌舞伎大芝居

旧金毘羅大芝居（金丸座）現存する最古の劇場。毎年4月に松竹の人気歌舞伎役者を招いて公演。今年で25回目4/7～4/25迄開催。

こんぴら温泉まつり

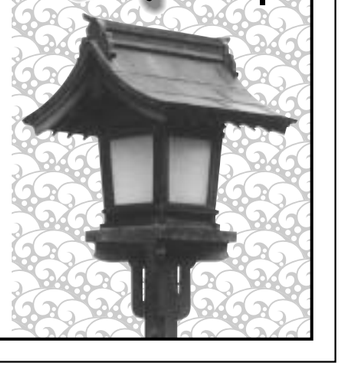
毎年1月上旬から31日迄開催。金陵の郷でのイベントは、無料の足湯。温泉屋台村、こんぴら門前市開催、三麺交流など。31日迄は湯めぐり手形、期間限定宿泊プランの実施。

さぬきうどん

門前町を中心に本場のさぬきうどんが賞味できる。実際に自分で作って食べる「うどん学校」の味も格別。

レンタサイクル

JR琴平駅前の琴平町観光会館で自転車を貸し出している。
●貸出時間:午前10時ー午後7時
●料　　金:1時間100円、1日500円



観光についてのお問い合わせは
琴平町観光商工課 ☎0877(75)6710
琴平町観光協会（観光会館）☎0877(75)3700
http://www.town.kotohira.kagawa.jp/kankoukyokai/

交通のご案内

●空の旅
高松空港 —（車で30分）— 琴平

●JRの旅（のぞみ号利用の場合）
東京 —（1時間40分）— 名古屋 —（52分）— 新大阪 —（40分）— 岡山 —（50分）— 琴平
博多 —（1時間）— 広島 —（40分）— 岡山 —（50分）— 琴平

●車の旅
【明石海峡大橋経由】（約3時間30分）
大阪－垂水IC－鳴門IC－善通寺IC－琴平
【瀬戸大橋経由】（約3時間10分）
大阪－倉敷JCT－坂出IC－善通寺IC－琴平
【しまなみ海道経由】（約4時間25分）
大阪－福山西IC－西瀬戸尾道IC－善通寺IC－琴平